

第 107 回 消費者安全調査委員会 議事要旨

■日 時：令和 3 年 7 月 30 日（金） 14:00～15:56

■場 所：Web 会議システムによる

■出席者（敬称略、50 音順）

<消費者安全調査委員会>

委員長：中川丈久

委員：小川武史、河村真紀子、澁谷いづみ、水流聡子、中原茂樹、持丸正明

<消費者庁>

片岡審議官、大森消費者安全課長、松本事故調査室長、事故調査室員

■議事次第：

1. 開会
2. 個別事案について
 - (1) 選定事案
 - (2) 申出事案
 - (3) その他
3. 閉会

■議事概要：

1. 開会
2. 個別事案について
 - (1) 選定事案
《新規事案の選定》
 - 新たな調査案件として、「エステサロン等での HIFU（ハイフ）による事故」について調査を行うことを決定した。

HIFU は小顔、痩身などの効果が期待できる新技術として需要が高まっている。エステサロン等で医師資格のない者からにより被害を受けたとの申出もあり、今後、事故情報も増えていく可能性がある。不適切な施術によって神経損傷など重大事故となる可能性があること等から新たな調査案件として決定した。
 - (2) 申出事案
 - 申出のあった個別事案については、選定・不選定決定済みの 420 件を除く 28 件と 6 月に申出のあったもののうちの 7 件の計 35 件について検討し、調査委員会では、次のとおり決定した。
 - ・引き続き情報収集を行う 27 件

- ・調査等を行う 1件
- ・調査等を行わない 7件

(3) その他

- 「ハンドル形電動車椅子を使用中の事故」、「住宅用太陽光発電システムから発生した火災事故」、「水上設置遊具による溺水事故」のフォローアップについて、事務局から説明があり、これを基に審議を行った。

3. 閉会

文責：消費者庁事故調査室